

平成28年度第2回 小平市入札等監視委員会（要旨）

とき：平成29年2月16日（水）午後2時から4時

ところ：小平市役所3階 庁議室

1 出席者

小平市入札等監視委員会委員 2名

市側 25名

総務部長、総務部契約検査課長、総務部契約検査課契約担当係長、企画政策部政策課長、企画政策部政策課長補佐、企画政策部情報政策課長、総務部総務課長、地域振興部産業振興課長、地域振興部文化スポーツ課長補佐、地域振興部文化スポーツ課文化財担当主事、健康福祉部高齢者支援課庶務保険担当主事、環境部環境政策課長、環境部下水道課長、環境部下水道課下水道工務担当係長、都市開発部公共工事担当課長、都市開発部都市計画道路担当課長、都市開発部交通対策課長、都市開発部交通対策課自転車対策担当係長、都市開発部施設整備課長、都市開発部施設整備課設備担当係長、会計課長兼会計管理者、教育部教育総務課施設担当係長、教育部学務課保健担当係長、教育部学務課学事担当主事

事務局（総務部契約検査課）1名

2 議事内容

- (1) 総合評価案件に係る審議
- (2) 抽出案件に係る審議
- (3) 総括

3 議事内容（要旨）

事前に受けた質問に対する回答を行い、抽出案件について、考察していく形で進行する。なお、事前に受けた質問に対する回答は別添のとおりである。

- (1) 総合評価案件に係る審議

①花小金井五丁目21～35番先雨水管渠築造工事

市内の事業者健全に産業を進めてもらうために、事業者の経営状況等を把握しておく必要がある。

支出に関する決裁については、より多くの職員でチェックするようお願いしたい。

②大沼町二丁目3～4番先雨水管渠築造工事

総合評価方式において、技術点が高い事業者に決定しやすい傾向が見られる。災害協定を市と結ぶなどの地域密着度が加点項目となるのは当然のことであるが、技術点を重視すると競争にならない場合もあるため、専門家の議論も踏まえて、加点

項目を検討していくべきだと思う。

③小平市立小平第二小学校大規模改修工事（建築工事）

小平市には建築基準法改正前に建設された学校が多い。小・中学校は災害時の一時避難場所であり、災害時に活用できるようにしておかなくてはならないので、予算の問題もあると思うが、学校の大規模改修は優先順位を高く設定して取り組むべきだと思う。

④小平都市計画道路3・3・3号線街路築造工事

予算策定前に行う関係課の調整を担当者も含めて行うことは継続してほしい。実際に業務を行う担当者が調整から外れていると、うまくいかない可能性がある。

（2）抽出案件に係る審議

①災害用マンホールトイレ設置工事（その3）

災害時に使用するトイレの場所等は、女性も利用しやすいようなプライバシーに配慮した位置にする等工夫を行うべきだと思う。

②小平市介護保険システム再構築業務委託

プロポーザル方式による契約を行う際に、主管課と契約検査課で役割を明確にし、市民に誤解のないような事務手続きをすすめてほしい。

③東京郊外型の女性の新しい就労推進事業業務委託

特になし。

④封筒（小平市専用）購入

小平市では人口が微増の傾向にあるとはいえ、人口減少社会においては法人税も市民税も減少していくと考えられる。市の収入を少しでも確保するために、封筒に公告を掲載し掲載料を得る努力をお願いしたい。

⑤処分自転車等売却

特になし。

⑥小平市民総合体育館太陽光発電設備及び蓄電池設備設置工事

特になし。

⑦鈴木遺跡保存管理等用地整備に伴う旧研修棟解体工事

特になし。

⑧小平市立小学校巡回警備業務委託

巡回警備業務の対象時間以外の時間に事故が起こる可能性もあるため、業務対象時間外にも備えが必要であると思う。

⑨マンホールふた等及び転落防止梯子購入

特になし。

⑩プール用薬品購入
特になし。

(3) 総括

プロポーザル案件で、途中で辞退があり最終的に1社になっていることは誤解を招きやすい。

市ではガイドラインがあり、それにのっとり手続きをしているとのことであるが、今後も透明性を高める研究はしてほしい。

(4) 次回日程

平成29年7月実施予定。